

平成29年度実施「第六次千葉県障害者計画策定に向けた関係団体からの御意見・提案等」整理表

資料3

NO	団体名	第六次千葉県障害者計画に期待すること	「第六次計画に期待すること」の、第五次計画での関係施策	関係課	担当 専門部会	第六次計画位置付の視点 ①障害者基本計画に施策の位置付けがあるか。 ②障害福祉計画基本指針に施策の位置付けがあるか。 ③第五次計画に位置付があり継続すべき施策か。 ④議会答弁や団体要望の回答などで県として取組むこととしている。 ①から④に該当するものは「取組みの方向性への位置付」を各部会で検討する。 (右欄に○を付ける。)	第六次計画「取組みの方向性」へ位置付を検討 ○
25	旭神経内科リハビリテーション病院 高次脳機能障害支援事業	○就労後の定着支援、家族支援の充実化	⑥障害のある人の一般就労の促進と福祉的就労の充実(1)就労支援・定着支援の体制強化、④(前略)障害のある人が安心して働き続けられるよう、就労先での労働条件等の権利擁護に関して、相談支援体制の強化を図ります。	障害福祉事業課 事業支援班	○就労支援	6-(1)-II-①	○
49	NPO法人NECST	自らの価値観に基づいた働き方選択を可能とするために、ピアサポーターの活動場所をはじめ、一般企業への働き掛けが必要です。優良事業所の認定とは違う働きかけに取り組む必要があります。	⑥障害のある人の一般就労の促進と福祉的就労の充実(1)就労支援・定着支援 ③「精神障害のある人を支援対象とする就労移行支援事業所の一層の拡充」	障害福祉事業課 事業支援班	○就労支援	6-(3)-I 6-(3)-II-①	○
50	障害者就業・生活支援センター連絡協議会	・数値目標6-13障害者就業・生活支援センターの支援対象者数支援対象者数が増え続けるという指標はどうか。いつかは伸びも止まるし、現状対象者の登録の基準もまちまちである。ただ数を増やすだけでなく、支援の中身も問題ではないか。	⑥障害のある人の一般就労の促進と福祉的就労の充実(2)障害者就業・生活支援センターの運営強化①(数値目標6-13)	障害福祉事業課 事業支援班 産業人材課	○就労支援	6-(2) 数値目標(案)6-15	○
51	障害者就業・生活支援センター連絡協議会	・数値目標6-15企業支援員の配置人数16人配置している企業支援員と生活支援事業の生活支援担当は継続してもらいたい	⑥障害のある人の一般就労の促進と福祉的就労の充実(3)障害のある人を雇用する企業等への支援①(数値目標6-15)	障害福祉事業課 事業支援班 産業人材課	○就労支援	6-(2)-I	○
52	障害者就業・生活支援センター連絡協議会	・数値目標6-9職業適応援助者による支援の対象者数各事業所で減っていると思う。今まで知的メインで動いてきたが、精神、発達障害も対象になって、職場での集中支援は減っている。この数字を求めるのは違うかと思う。	⑥障害のある人の一般就労の促進と福祉的就労の充実(1)就労支援・定着支援の体制強化(数値目標6-9)	産業人材課	○就労支援	指標から削除	○
53	障害者就業・生活支援センター連絡協議会	・数値目標6-8障害者トライアル雇用事業の開始者数これも目標立するほどのものかと思う。周知は必要だが、3か月で切れるタイミングがあり、一般の方にならないような選考過程が増えてしまうのはどうか。	⑥障害のある人の一般就労の促進と福祉的就労の充実(1)就労支援・定着支援の体制強化④(数値目標6-8)	産業人材課	○就労支援	指標から削除	○
54	障害者就業・生活支援センター連絡協議会	・数値目標6-12障害者雇用率を達成した公的機関の割合100%になっているが、雇用のあり方に言及がない。身体は別として、知的や精神は有期雇用になっている。知的、精神の有期でない行政機関での雇用を検討していただきたい。行政機関がやらないと企業も動かない。	⑥障害のある人の一般就労の促進と福祉的就労の充実(1)就労支援・定着支援の体制強化⑤(数値目標6-12)	総務課	○就労支援	6-(1)-II-⑤	○
55	障害者就業・生活支援センター連絡協議会	・指標6-16フレンドリーオフィスの新規認定数減っているが魅力が感じられないのか。継続するのであれば見直しが必要。	⑥障害のある人の一般就労の促進と福祉的就労の充実(3)障害のある人を雇用する企業等への支援②(数値目標6-16)	産業人材課	○就労支援	指標から削除	○

NO	団体名	第六次千葉県障害者計画に期待すること	「第六次計画に期待すること」の、第五次計画での関係施策	関係課	担当 専門部会	第六次計画位置付の視点 ①障害者基本計画に施策の位置付けがあるか。 ②障害福祉計画基本指針に施策の位置付けがあるか。 ③第五次計画に位置付があり継続すべき施策か。 ④議会答弁や団体要望の回答などで県として取組むこととしている。 ①から④に該当するものは「取組みの方向性への位置付」を各部会で検討する。 (右欄に○を付ける。)	第六次計画「取組みの方向性」への位置付を検討 ○
56	障害者就業・生活支援センター連絡協議会	・指標6-6障害者高等技術専門校の就職率もそうだが、生徒数、何人の生徒を獲得していくのかも出した方が分かりやすいのではないか。計画に載せるべきかどうかは別として。	6障害のある人の一般就労の促進と福祉的就労の充実(1)就労支援・定着支援の体制強化④(数値目標6-6)	産業人材課	○就労支援	計画とは別に対応を検討	—
57	障害者就業・生活支援センター連絡協議会	ナカボツセンターの対象の幅について、現在手帳所持者以外に、ひきこもり、ニートもやっているが、その辺の幅の問題も書いた方がいいのでは。	6障害のある人の一般就労の促進と福祉的就労の充実(2)障害者就業・生活支援センターの運営強化	障害福祉事業課 事業支援班	○就労支援	6-(4)-I	○